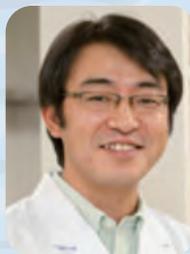


■ 講演内容 ■

1996年に中国南部の広東省で発生したH5亜型高病原性鳥インフルエンザウイルスは、世界中に広がり、各国の家禽産業に大きな被害をもたらし、多くの国々がウイルスの封じ込めに苦戦し、感染が拡大し続けています。
日本国内でも2020年以降は3年連続で発生し、今シーズンは過去最多の鶏が殺処分されています。
猛威を振るう鳥インフルエンザの感染メカニズムや流行抑制法等、様々な話題をお話します。



講演者

たかくわ ひろき
高桑 弘樹

京都産業大学
感染症分子研究センター 所員
生命科学部 先端生命科学科 教授

午後の部

13時30分～16時

日本の競馬、そして未来へ

午前の部 11時～12時30分

猛威を振るう鳥インフルエンザ



第一部

基調講演「賀茂競馬—その歴史と文化」

どばし まこと
土橋 誠氏
元京都府立総合資料館専門幹

講演「清少納言が見た競馬」

こばやし かずひこ
小林 一彦
京都産業大学 日本文化研究所 所長
文化学部 京都文化学科 教授

第二部

座談会「騎手と乗尻—近代競馬と古式競馬」

こばやし かずひこ
司会 **小林 一彦**



ふくなが ゆういち
福永 祐一氏

日本中央競馬会調教師
騎手としてJRA通算2636勝。
2020年にはコントレイル号に騎乗し無敗で
牡馬3冠を達成した。23年騎手引退。



やまもと むねひさ
山本 宗尚氏

賀茂県主同族会評議員(賀茂競馬乗尻経験者)
宇宙航空研究開発機構(JAXA)
地球観測研究センター主任研究開発員
東京大学史料編纂所特定共同研究開発員



加茂競馬
九三〇年

後援：上賀茂神社、賀茂県主同族会、日本中央競馬会、古典の日推進委員会

2023年 11月 11日(土) 11:00 ~ 16:00



場所 京都産業大学 神山ホール

事前申込

当日資料準備のため京都産業大学 研究機構ホームページ、または右記 QR コードの応募フォームよりあらかじめ申込をお願いいたします。

主催：京都産業大学

問合せ：京都産業大学 研究機構 ☎ 075-705-3255 🌐 <https://www.kyoto-su.ac.jp/research/>



京都産業大学
KYOTO SANGYO UNIVERSITY